



An event by



# TERRA MADRE

## SALONE DEL GUSTO

#TerraMadre #SlowFoodforChange

**OUR** FOOD  
PLANET  
FUTURE

OCT 2020 - APR 2021

TURIN · PIEDMONT  
and all over the world!

# Terra Madre Salone del Gustoとは

・ Terra Madreとは、持続可能な食の生産を行う第一次産業に関わる生産者と、食に関わる学者、研究者、活動家、料理人、若者、そして消費者とを繋げるネットワーク。2年に1度、イタリアのトリノで行われるイベントで世界中のスローフードのネットワークが一堂に会する。

・ 1996年にSalone del Gusto（スローフードのネットワークの生産者の食品展示会）を開催、その後2年ごとに行われるようになる。2004年からは、ネットワーキングイベントであるTerra Madreが開催されるようになる。2012年から二つのイベントが一つに合体、**Terra Madre Salone del Gusto**として二年に一度、トリノでイベントがおこなわれてきた。

・ 単なる食品展示会だけではなく、様々な分野の食に関わる人々が世界中から集まり、多様なテーマについて意見交換を行う。



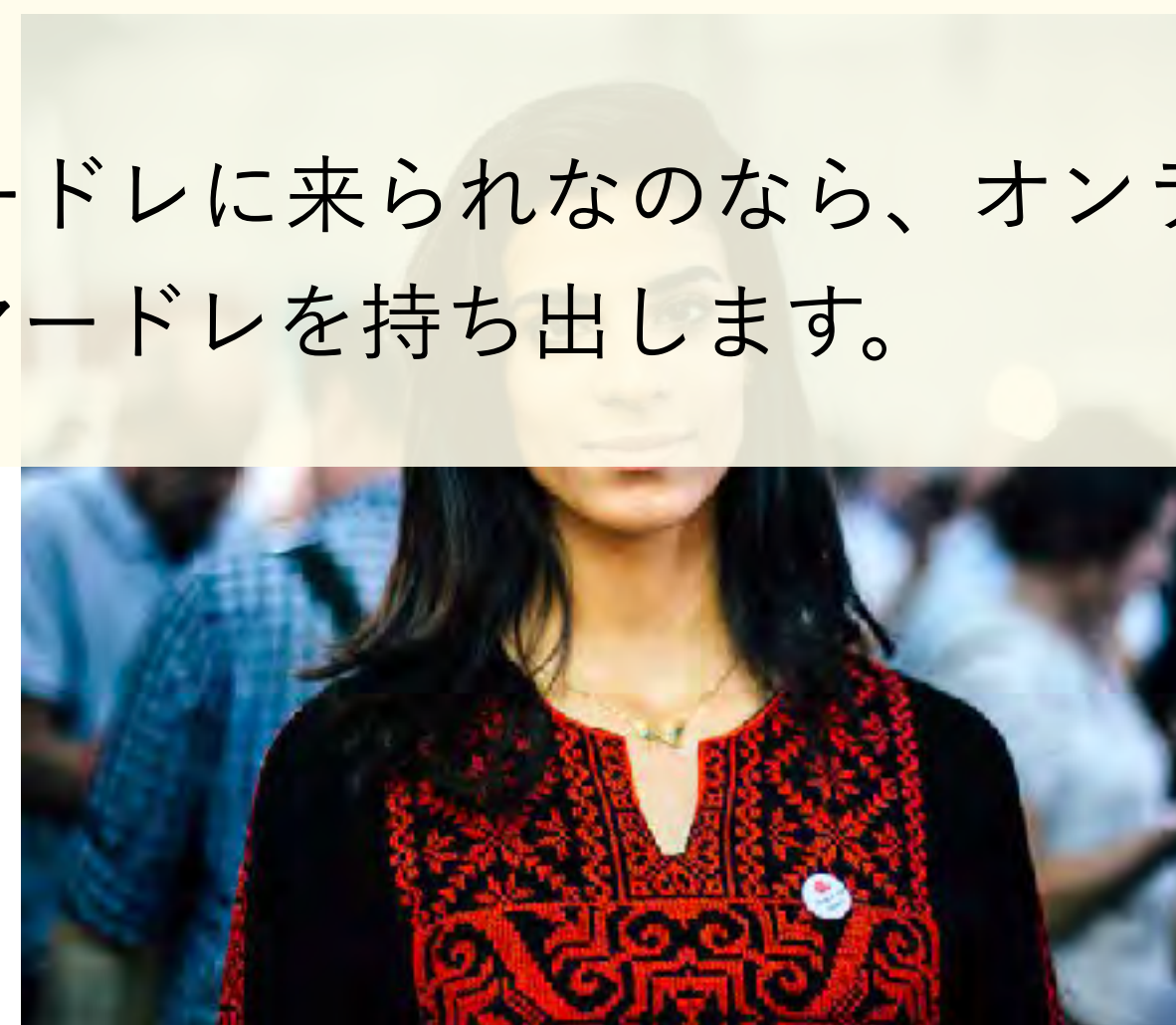
# Terra Madre Salone del Gusto 2020



2004年以来、テッラ・マードレは世界的にもユニークなイベントとなっており、2年に一度、何千ものコミュニティがトリノに集う、「食の国連」とも言われるイベントです。

パンデミックの影響でトリノに集うことができない2020年も、テッラ・マードレの旅は続きます。

世界がテッラ・マードレに来られのなら、オンラインとオフラインの両方で世界中にテッラ・マードレを持ち出します。



**世界は目まぐるしく変化しています。**目に見えないほど小さなウイルスが人々の生活の動きを止め、アマゾンの火事、氷山の融解、生物多様性の喪失、経済的・社会的不平等の蔓延など、近年稀に見る大転換を余儀なくされました。

世界のHDI（人間開発指数）は**30年ぶり**に低下しています。パンデミックは、私たちが人間の幸福を測るために使用しているすべての要素（健康、教育、所得など）に大規模な同時多発的な影響を与えています。

これは単なる医療の緊急事態ではなく、気候と環境の危機、無限の経済成長という不可能な夢に基づいた**持続不可能な開発モデル**によって生み出された経済危機、社会的格差を引き起こし、人口の大部分が社会的に排除され、基本的権利が否定されていること、大量移民の問題など、私たちが直面しているすべての緊急事態に目を向け、解決策を見出す絶好の機会です。

**食糧システムは、多大な影響を受けています。**国連が2020年4月に発表した「食糧危機に関する世界報告書」では、新型コロナウイルス危機は脆弱な人々の食糧へのアクセスと家計収入に劇的な影響を与え、2億5千万人以上の人々を飢餓の瀬戸際に追い込む可能性があるかと警告しています。

このように、パンデミックは衛生危機だけでなく、食糧危機といえます。

## 食の中心的役割

この危機の時代にあって、食はこれまで以上に中心的な存在となっています。多くの人々が、私たちの肉体的、精神的な幸福にとって、食がいかに重要であることを再認識しています。

多くの人々が料理に挑戦したり、自分の食べ物を栽培し始めたり、食べ物を中心にして形成されるつながりがどれほど強いものであるかを理解しています。

## Our Food, Our Planet, Our Future - 私たちの食、私たちの地球、私たちの未来 -

テッラ・マードレ2020では、美味しさだけでなく、環境価値のためにも、おいしい・きれい・ただしい食べ物がいかに重要であることを再確認したいと考えています。

環境に配慮して生産された食品は、私たちと地球全体のより良い未来に貢献することができます。

土地と生態系（平地、山、海、川、湖、都市）に基づいた視点で食を考えたいと考えています。

土地に深く根ざし、伝統が文化となっている、そんな食べ物がより良い未来への鍵となります。

## 生物多様性、教育、アドボカシー

私たちは、生物多様性を守るための手段として、教育の基盤として、また意識を高めるためのアドボカシーツールとして、食を捉えています。

# Terra Madre Salone del Gusto 2020 開催概要

## 開催期間

2020年10月8日～2021年4月（4月にスローフード世界大会を開催し、締め括られる）

## 開催場所

全世界 = オンライン上にて

\* 各地域のローカルイベントは地域ごとに開催

## 公式ウェブサイト

<https://terramadresalonedelgusto.com/en/>

## コンテンツ（ほとんどのコンテンツが無料で参加可能）

- カンファレンス
- フォーラム
- Food Talks
- Taste Workshop
- Terra Madre World（世界中のスローフードネットワークが企画するイベント）

等

# コンテンツ紹介

## CONFERENCES カンファレンス

6ヶ月の開催期間中、土地と生態系（平地、山、海、川、湖、都市）に基づいた視点でカンファレンスを企画しています。

## FORUMS フォーラム

フォーラムは、これまでのテッラマードレでも全世界のスローフードネットワークの活動家たちが現場での実践例を共有する重要な場となってきました。

今回のテッラマードレでも、農業・食・持続可能性・生物多様性・生産モデルなど多くの成功事例をシェアし合う場所にするため企画しています。フォーラムは、10月8～12日の期間に開催します。（現在、登壇者の提案を募集しています）

フォーラムも、4つの生態系ごとに分かれて開催します。

- 高知での資源管理方法
- 共有資源としての水～水資源の民営化に対抗する～
- 伝統の種をまもる～GMOに対抗する～
- エディブルシティ～都市農業、消費者と生産者の関係構築～

## FOOD TALKS 食の談話

今回のテッラマードレで新たに挑戦するフォーマットです。

作家、経済学者、哲学者、文化人類学者、考古学者、環境学者、教育家、生産者、料理人等々、専門的な知識を持つ人が、特定のテーマについて10分間の談話を展開します。

## THE RELAY ON OCTOBER 10 10月10日のリレー

10月10日に、大陸とタイムゾーンを跨いだミニシリーズを企画しています。取り扱うテーマは

- アジアとオセアニアからスタート。今人類が抱えている最大の問題とも言える、気候・環境危機について取り上げます。
- 次にヨーロッパで、食糧政策について。EUが展開しているGreen DealやFarm to Forkといった戦略について取り上げます。
- 続いて、アフリカと中東では資源へのアクセスの問題などにより生じている移民問題について取り上げます。
- そして北米では、教育・平等・格差・人種の問題について、食の視点で見えていきます。
- 最後に南米では、アマゾンの熱帯雨林の破壊や先住民族が余儀なくされている戦いについて取り上げます。



# コンテンツ紹介

## TASTE WORKSHOP テイスティングワークショップ

テイスティングワークショップは、これまでのテッラマードレでも人気のコンテンツとして、五感を使った学びの場となってきました。今年のテイスティングワークショップは、従来の方法に加えて、オンラインでも楽しめる方法を模索しています。

最初の11のワークショップはトリノのEATALYで開催されます。

- 実際に参加してテイスティングをすることができる、20席があります。
- その場に足を運べない人のために、限定10セットのテイスティングキットを郵送し、家からストリーミングで楽しめるようにします（現在ヨーロッパ圏内へのみ対応）。

## THE DINNER DATES ディナーイベント

スローフードのネットワークに参加する素晴らしい料理人がディナーを提供します。

料理人たちは、生産者やコミュニティ、文化の代弁者となり、食べる人たちに体験による「意識変革のチャンス」をもたらします。トリノのEATALYで、いくつかのディナーイベントを準備しています。

## HOW IT'S MADE

今回、新しく作られたフォーマットです。

ピエモンテの山奥で蜂蜜を採集する旅に出かけたり、チュニジアのボートに乗ってタコ漁を見ることができたり、カラユ族と一緒にラクダの乳搾りをしたり・・・多様な食文化を紹介したり、家で再現できるレシピを紹介したりします。





# スペシャルゲスト

今回、すでに参加が確定しているのは以下の方々です。

## スニータ・ナレイン

インドの環境保護活動家・活動家。2016年にタイム誌が発表した「世界で最も影響力のある100人」のリストに掲載された。

## ダン・バーバー

ニューヨークのグリニッチビレッジにあるレストラン「ブルーヒル」のシェフで、農業革命について執筆するニューヨークタイムズのコラムニスト。

## ラリッサ・ミース・ボンバルディ

サンパウロ大学の教授で、特に人文地理学と農業地理学、ブラジルの農薬使用問題に力を入れている。

## フリチヨフ・カプラ

オーストリアの物理学者、経済学者、作家。持続可能な開発、エコロジー、複雑性の理論を研究。

## デイブ・グルソン

サセックス大学の生物学教授で、専門科目は生態学と昆虫の保全（特に花粉媒介者の減少を中心に）。

## キャロリン・スティール

イギリスの建築家であり、都市の生態系の著名な代表的人物。

## ポール・コリアー

イギリスの経済学者であり、Blavatnik School of Governmentの経済学と公共政策の教授。彼の意見では、資本主義が機能するためには、必然的に倫理的でなければならない。

## フランコ・ファリネッリ (Franco Farinelli)

ボローニャ大学元地理学教授、ジュネーブ大学、ロサンゼルス大学 (UCLA)、バークレー大学 (UCB)、パリのソルボンヌ大学教授。





# Terra Madre World - 世界のスローフードネットワークがイベントを開催する

現在、トリノを中心として、Dinner Dateなどのイベントが既に公式ウェブサイト上にアップされていますが、世界中のスローフードネットワークが企画するオンライン/オフラインイベントも、今後公式ウェブサイトのカレンダーに続々とアップされていく予定です。

例えば、

- ディナーイベント：スローフードに賛同するシェフによるディナーイベント
- 国際〇〇の日などに合わせたキャンペーン企画
- ファーマーズマーケット
- スローフード支部主催によるテイスティングイベント
- 〇〇見学：農場見学、工場見学、市場見学等、オンラインで配信する
- パネルディスカッション
- キーノートスピーチ

等々

**8月上旬から、世界中のイベントを登録できるフォームが公開されます。**

**Slow Food Nipponとしておこなう企画について、現在内容を検討中です。  
各支部・メンバーからのアイデアを募集しています。**



Stay Tuned……

テッラマードレについての追加情報は、公式ウェブサイト（英語・イタリア語）のほか、Slow Food NipponのウェブサイトやFacebookページでも発信していきます。

### イベントについてのお問い合わせ

[contact@slowfood-nippon.jp](mailto:contact@slowfood-nippon.jp) （日本語）

[info.eventi@slowfood.it](mailto:info.eventi@slowfood.it) （英語・イタリア語）

プレスに対する情報（英語）を受け取りたい方は、[こちらのフォーム](#)からご登録ください。